

第2回定例理事会議事録

日時：令和4年5月25日（水） 19：30～21：13

場所：ハイブリット会議

《出席理事及び幹事》

【理事】長井博昭、岡崎正史、谷村秀樹、西辻直之、安藤真一郎、立花智子、上谷公之*、松田耕平、中川聡、
牧野寛*、池田一郎、片倉修、斉藤淳、小笠原聖子（*はリモート参加）

【監事】木村充

（欠席）矢島正隆

会長：議長を安藤理事に指名

（1）開会 議長：安藤理事

安藤理事により19時30分、第2回理事会の開会が宣言された。安藤理事は定足数の充足を確認の上、議案の審議に移った。

（2）会長挨拶

「こんばんは、先日は合同役員会お疲れ様でした。各テーブルで様々な議論が活発になされていたようですが、何か新しい話題があったら教えていただきたいと思います。今日は主に今年度の決算について協議したいと思います。3月の理事会で積立金（特定資産準備資金）について皆様からご承認いただいておりますが、こちらで令和3年の収支相償を果たすことはできると思います。しかしながらこれまで100周年事業のために支出を減らしたことで、さらにコロナ禍で中止せざるを得ない事業も多く、平成30年、令和1年、令和2年と公益会計が黒字になっていたため、3年分の収支相償できなかった分の積み残しがあります。また令和4年度ではSL広場の唾液健診も実施できないでいるため本年度も収支相償を果たすことが難しくなっています。そこで委託健診の拠出金を調整することで黒字を減らすようにしたいと思います。こちらもご協議ください。話は変わりますが、先日3歳児健診に行ってきました。そこで医院の紹介先探しのためのホームページの必要性を強く感じました。ホームページは制作する会社の選定までようやくこぎつけました。これからスピーディーに進めるため、ホームページ検討会は終了し、理事会で直接協議していきたいと思います。今後は片倉先生、池田先生、上谷先生、西辻先生を中心メンバーとして谷津氏に相談しながら検討したいと思います。本日も協議よろしくお願いたします。」と長井会長より挨拶があった。

（3）報告事項

業務執行理事より各業務状況の報告がなされた。事業内容及び担当理事ごとの報告内容詳細は以下の通り。

① 母子学校保健・お口の健康フェスタ・区民まつり：谷村副会長、立花理事

【お口の健康フェスタ】

・10月29日（土）に高輪区民センターで開催予定。麻布赤坂小林理事よりの非公式の情報。

【区民祭り】

・令和4年10月8日（土）、9日（日）開催予定の区民祭りへの応募申し込みした。担当は麻布赤坂
歯科医師会糸井先生

② 成人保健・口腔がん検診：西辻副会長、上谷理事

【成人保健】

・5月11日（水）本会会館にて『お口の健診』作業部会を開催した。出席者は芝歯科医師会から谷村

副会長、西辻副会長、三穂成人保健委員会委員長。麻布赤坂歯科医師会から萬屋理事、岩本理事。学識から尾崎日本大学教授、平田東京歯科大学教授。

- ・新規の事業所歯科健診の申し込みがあった。
 - ✓株式会社 SMV JAPAN 港区東麻布 1-25-5 9月1日～12月31日
- ・東京都歯科医師会から以下の通知があった
 - ✓令和4年度 歯科保健活動助成事業募集のお知らせについて
 - ✓令和4年度 8020 運動ポスター募集について
 - ✓令和4年度 8020 研究事業公募について
- ・先日の『お口の健診』作業部会で口腔内写真をペリオスクリーンの代わりに健診で使うという意見が上がったが、合同役員会において両会として、口腔内写真は採用しないことで意見を統一した。他の検査方法については現在尾崎先生を通じて九州歯科大学に確認中である。

【口腔がん検診】

- ・特になし

③ 医療福祉・地域医療連携：松田理事

- ・5月20日(金)、令和4年度 第1回地域包括ケア研究会運営委員会 (Web 開催) に岡崎副会長と松田理事が出席した。

④ 災害医療・医療管理常任委員会：牧野理事

- ・5月23日(月) 19時30分から、本会会館にて第1回災害医療・医療管理常任委員会を開催した。
 - ✓身元確認研修会：10月開催で調整。講師には日本歯科大 岩原教授にお願いするよう調整中。
 - ✓本年度の救急蘇生講習会は慶應病院で行う予定であったが、麻布赤坂歯科医師会では開催する予定はないという意向である。そこで、救急蘇生講習会とトリアージ研修、医療安全に関する講習会を合体させた研修会を慈恵医大の武田教授に相談として手配した。11月の土曜日午後からを検討中。
 - ✓災害歯科医療講習会について、講師選定日時とも再検討する。
 - ✓災害時緊急連絡網のデモを行うよう企画を進めている。6月末日のお知らせに「災害時緊急連絡網の訓練実施」を会員に周知し7月4日(月) 12時30分から、メール連絡網を使って訓練を行うように予定している。
 - ✓次回第2回委員会は6月27日(月) 19時30分から、本会会館にて開催予定。

⑤ 学術：中川理事

- ・特になし

⑥ 広報：谷村副会長、池田理事

- ・令和3年度「芝歯」第1・2号合併号をインデザインで入稿した。6月末のお知らせと一緒に各会員に配送予定。

⑦ 総務・会計

【総務】岡崎副会長、斉藤理事、片倉理事

- ・令和4年5月10日(火) 19:30～本会会館および Webex によるリモートのハイブリッドにて「ホームページ説明会」を開催した。理事及びホームページ検討会のメンバーの他、華岡眞幸先生、三穂乙暁先生が会場に集まった。説明会の録画の様子は各理事を通じて委員に後日見ていただけるようにした。

【会計】斉藤理事

- ・5月9日(月)、5月11日(水)、会館にて、松本事務長、木村事務員、斉藤理事で会計打ち合わせを行った。議題は令和3年度決算資料について、監事会資料について、今年度の会計業務について

てであった。

- ・5月16日（月）、会館にて、監事会が行われた。

出席者は、木村監事、矢島監事、三役、松本事務長、水落事務員、斉藤理事であった。

- ・会計担当として現金はできる限り持ち歩きたくない。現金が必要な時は早めに伝えてほしい。講師謝礼も振込みに出来れば良い。手渡しのほうが良いという場合は、謝礼なので新券を用意しなければいけないため、早めに伝えていただきたい。

⑧ 保険：小笠原理事

- ・5月9日19時半より会館にて第2回保険委員会を開催した。

⑨ その他：なし

・

(4) 決議事項

- ① 成人保健委員会学術講演会のお知らせについて (P.5,6) (承認済) →賛成過半数で承認
・6月1日正午までに変更する。
- ② 株式会社 SMV JAPAN 事業所歯科健診契約書について (P7-11) (承認済) →賛成過半数で承認
・麻布赤坂歯科医師会では対応できないので、芝歯科医師会で対応することになった。
・毎年やりたいので自動更新にしたいとのこと。
- ③ 第1回口腔がん検診研修会のお知らせについて (P.12) →賛成過半数で承認
・直前で配信のお知らせと視聴確認書を出す。今回は日程のお知らせだけ。
- ④ 口腔がん検診Q & Aについて (P.13-17) →賛成過半数で承認
・P15の22) 集計用を削除する。集計用は一昨年までしかなかった。
- ⑤ 休日診療スタッフ派遣のお知らせ文書について (P.18) →賛成過半数で承認
・現在2回派遣した。6月中旬より一般会員に輪番が回るためご案内を入れたい。
- ⑥ 第1回学術講演会申込書について (P19-22) →賛成過半数で承認
・現在4, 5人しか登録がないためできるだけ役員も登録してほしい。
・日にちに曜日(金)を入れる。
・麻布赤坂歯科医師会でも募集する。
- ⑦ 生活習慣病予防健診のお知らせについて (P23-26) →賛成過半数で承認
・申し込みについて少し厳しくなっている。
- ⑧ 令和3年度事業報告について (別紙) →賛成過半数で承認
- ⑨ 令和3年度収支決算について (別紙) →賛成過半数で承認
・総会前に次回理事会において、最終的なものを提出したい。別紙にて詳細に説明した。
- ⑩ 令和3年度財産目録について (別紙) →賛成過半数で承認
- ⑪ 第16回総会について (P.27) →賛成過半数で承認
・次回理事会までにタイムテーブルを用意する。
・来年2023年6月16日(金)東京グランドホテルにて飲食ありで開催予定。
- ⑫ 今月の保険便りについて (P.28-34) →賛成過半数で承認
- ⑬ 第2回国保集団講習会の日程・講師について →賛成過半数で承認
・9月28日(水)都歯国保担当松尾豊先生ご講演
- ⑭ 退会届(2件) (P.35,36) →賛成過半数で承認
・平尾宏君 死去のため
・多田羅弘二君 退職のため

⑮ その他

(5) 協議事項

① 令和4年度公益事業会計の収入について

・令和3年度は単年度の収支相償は達成されたが、昨年までの3年間で累積した公益事業分の黒字額を消化できていない。また令和4年度は早々にSL広場の唾液健診事業の中止などから公益事業の支出は増える見込みがないため、収入を減らすことを考えたいという提案です。総会の議決にあげることではないため、協議に挙げて申し送り事項として処理したいと思います。本年度に限りお口の健診事業の拠出金のパーセンテージを減少させていただく。会費の減額をしても公益配布割合が10%のためあまり収支相償の解決にはならず、むしろ収益会計、法人会計の赤字を目立たせてしまう。(長井会長)

→理事会で賛同を得た。

② ホームページについて

全理事で対応するのでは意見集約が大変なので、西辻副会長にヘッドになっていただき、片倉理事、広報の池田理事、そしてITに詳しい上谷理事(体調が許せば)に加わっていただき、4人で谷津氏と相談しながらHPの原案作成に当たる。

→理事会で賛同を得た

③ 港区からの補助金の用途としての区民向け講演会について

2年に1回いただいてきた補助金。7月に区に申請することになっている。そこで内部講師で区民向け講演会を企画する。学術主導で行っていきたい。(長井会長)

災害・地域保健でお口の健診・公衆衛生で歯磨きの嘘ホントなどやると区民のためになるのではないかと。(牧野理事)

→理事会で賛同を得た

④ 緊急連絡網のテストについて

・6月末の理事会で提案予定。内容としては緊急連絡網のテストとして意識調査を行う予定。

日程は7月4日(月)12時30分の予定。

・告知文章は現在検討中

(6) 閉会

以上をもって議案の審議が終了したので、21時13分、議長が閉会を宣言した。

議事録署名人

長 井 博 昭

木 村 充

矢 島 正 隆